

2025 年 4 月 28 日

\*本リリースは、AUDI AG 配信資料の翻訳版です。

\*本資料に記載の装備、諸元データは、いずれもドイツで販売予定のもので、日本仕様とは異なります。

## 新型 Audi A6 Sedan：最もエレガントなビジネスクラス

- 先進的で格式あるプレミアムクラスモデルは、デザインと空力性能において基準を打ち立てる：トップクラスの空気抵抗係数 0.23
- 日常走行および長距離走行における優れた特性：アダプティブエアサスペンションや四輪操舵などの最先端テクノロジーに加え、非常に優れた空力音響性能
- ダイナミックで快適、そして効率的：MHEV plus マイルドハイブリッドテクノロジーが部分的な電動走行を可能にして、走行性能を高める

（ドイツ本国発表資料）2025 年 4 月 15 日、インゴルシュタット／ネッカーズルム：アウディは、伝統を受け継ぐビジネスセダンにより、Audi A6 モデルシリーズの幅を広げます。デザインと空力性能において基準を打ち立て、プレミアムフルサイズクラスにおける革新と快適性を、あらゆる細部において実感できるモデルです。空気抵抗係数 0.23 は、内燃エンジンを搭載する量産モデルとして、アウディ史上最高の値です。MHEV plus マイルドハイブリッドテクノロジーを備えた最新のガソリンおよびディーゼルエンジンが、パフォーマンスの向上とともに効率性を高めます。Audi A6 セダンは、洗練されたサスペンション技術と組み合わせることで、日常走行や長距離走行において、その優れた特性が印象的です。アダプティブ・エアサスペンションと四輪操舵は、快適な乗り心地と俊敏なハンドリングを、高次元で融合させています。

新型 Audi A6 Sedan のボディは、明快かつ機能的です。削ぎ落とされた Audi 特有のデザインは、エレガンスとスポーティさを融合しています。ウィンドウ上部の輪郭のカーブが、流麗なボディに特別な個性を与えています。スリムなヘッドライトと、際立った位置に配置されたアウディのフォーリングスが印象的なフロントエンドは、低い位置にある大型のシングルフレームによって特徴づけられています。その後ろには、洗練されたエアフローコンセプトがあります。フロントの空力性能において最も重要な要素は、形状と機能の両面で最適化されたサイドエアインテークです。いわゆる「エアカーテン」は、より優れた空気の流れを実現し、ビジネスセダンに力強い印象を与えます。さらに、フロントバンパーのフロントスポイラーは、フロントアクスルのリフトを軽減し、アンダーボディのパネルとともに、車両下部の空気の流れを制御します。

フロントエンドと同様に、伸びやかでわずかに上向きのリアエンドもプレステージを感じさせます。精緻なグラフィックを備えた 2 つのリヤライトと、それらをつなぐ一体型のライトストリップが新型 Audi A6 Sedan に存在感を与えており、縦型のブレーキライトも同様にその印象を強めています。

ノッチバックの特別な形状も、車両の卓越した空力性能に大きく寄与しています。テールゲートの鋭いカーブとその手前のくぼみは、最適な気流の剥離（ストール）を生み出します。これに、大型で幅の広いディフューザーを組み合わせることで、リヤクスのリフトと空気抵抗（ドラッグ）の間に理想的なバランスが確保され、ドライビングダイナミクスが向上します。

オプションのアダプティブエアサスペンションにより、Audi A6 Sedan はスポーティさと快適性を完璧に融合しています。このエアサスペンションシステムは、車高やショック吸収の調整に加えて、空力面でもさらなる利点をもたらします。ノーマルサスペンションと比較して、通常モードでは車高が 20mm 低く設定されます。ダイナミックモードでは、さらに 10mm 低くなり、スポーティなドライビングフィールが得られます。Audi A6 Sedan は空気抵抗を抑えるため、バランスモードおよび効率モードにおいても、高速走行時にはこの低い車高となります。

オプションのオールホイールステアリングは、俊敏なハンドリングと正確な操作性を実現します。より剛性の高いプログレッシブステアリングと組み合わせられることで、路面からのフィードバックが増加し、よりダイレクトなステアリングのレスポンスが得られます。低速時には、後輪が前輪と逆方向に最

大 5 度まで切れることで、市街地や狭いカーブでの取り回し性が向上します。中速から高速域では、後輪が前輪と同じ方向に切れるため、安定性が増し、より正確なハンドリングとなります。

MHEV plus マイルドハイブリッドテクノロジーを採用したドライブシステムは、卓越したドライビング体験において重要な役割を果たします。出力 150kW (204PS) の 2.0 TDI 4 気筒エンジンに加えて、出力 270kW (367PS) の 3.0 TFSI 6 気筒エンジンも、この部分電動を採用しています。MHEV plus システムは内燃エンジンを支援し、走行性能と快適性を高め、CO<sub>2</sub>排出量を低減します。これにより、完全電動による駐車および取り回しが可能になります。また、Audi A6 Sedan は、市街地での低速走行時や渋滞時、または郊外で次の村へ惰性走行する際にも電力で走行します。さらに MHEV plus テクノロジーは、発進や追い越しの際に最大 230Nm の追加トルクと最大 18kW (24PS) の電力を提供します。減速時には最大 25kW の回生エネルギーが得られます。

Audi A6 Sedan の車内の遮音性能は、従来モデルと比べて最大 30%向上しており、快適な乗り心地を実現しています。より高密度にシールされたウィンドウや最適化されたドアシールによって、車内の音響環境が向上し、テールゲートシールも風切り音を大幅に低減します。さらに、19 インチ以上のすべてのタイヤには「ノイズアブソーバー（吸音材）」が装備されています。新たに開発されたエンジンおよびトランスミッションマウントのブッシュによって、より滑らかで静かな走行が可能となっています。

新型 Audi A6 Sedan はネッカーズルムで生産され、世界中で販売されます。2025 年 4 月中旬より受注を開始し、お客さまへの納車は、2025 年夏より開始される予定です。

フォルクスワーゲン グループ ジャパン株式会社  
アウディ ジャパン 広報部

アウディ ジャパン プレスサイト  
<http://www.audi-press.jp/>

報道関係者お問い合わせ：  
<https://audi-press.jp/contact/>

お客様問い合わせ：  
アウディ コミュニケーション センター  
0120 - 598106



アウディ グループは、プレミアムおよびラグジュアリーセグメントにおいて最も成功している自動車・モーターサイクルメーカーの一つです。アウディ、ベントレー、ランボルギーニ、ドゥカティの 4 ブランドは 12 カ国・21 カ所の生産拠点で製造を行っています。アウディとそのパートナーは世界 100 以上の市場に展開し、2024 年、アウディ グループは約 170 万台のアウディ、10,643 台のベントレー、10,687 台のランボルギーニ、54,495 台のドゥカティモーターサイクルを販売しました。2024 年度の売上高は 645 億ユーロ、営業利益は 39 億ユーロを計上し、12 月 31 日時点で 88,000 人以上の従業員が在籍、そのうち 53,000 人以上がドイツの AUDI AG に勤務しています。アウディ グループは、魅力的なブランドと多彩な新型モデルを展開しながら、持続可能で完全にネットワーク化された、プレミアムモビリティのプロバイダーへの道を体系的に進んでいます。